

## H30年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

保護者等数(児童数)      回収数 10      割合 83 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	わからなし	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し広くても良いかと思う。</li> <li>・活動室を出てすぐにトイレがあるので便利。</li> <li>・活動内容によって必要スペースが異なるので運動遊びの時はもう少し空間が必要かと思う。</li> </ul>
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1対1、他の職員も声をかけてくれて嬉しく思う。</li> <li>・名前を覚えてもらっていて感謝です。</li> <li>・職員により質の向上性は差があると思う。</li> </ul>
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 <sup>i</sup> になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			1	
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・オムツ交換時は壁で見えなくしてもらったり、季節ごとに教室の飾りなど工夫されている。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 <sup>ii</sup> が作成されているか	10				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10				
	⑧	活動プログラム <sup>iii</sup> が固定化しないように工夫されているか	9	1			
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刺激になると思う。交流は必要だと思う。</li> <li>・にじいろルームとしての交流はないと思いますが、個別に保育園に行っているのでは不要。</li> <li>月に2、3回程度。</li> </ul>
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	10				

保護者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9			1	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>Ⅳ</sup> 等）が行われているか	4	2		4	・障害の度合いにより行動を観察させていただくのは難しいと思いますが、子供と保育士のやりとりを時期ごとにみてみたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10				・毎回連絡帳や送迎時に子供の様子を教えてもらっている。新しい発見などもある。 ・いつも傾聴頂きありがとうございます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1			・装具など、他のお子さんの制作の流れなどを教えていただき参考になっている。 ・何かあればその都度聞いて頂いています。 家族送迎なのでその分共通理解ができません。月1で子供の成長の変化について話をする時間があればなお良い。
	⑮	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	1	2	2	5	・療育センター等で知っている方とは連携はできていますが全く知らない方もいます。 ・行事以外でも設けていただけたら嬉しい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9				・リハビリの様子を聞いてもらい、復習してもらったり、子供の様子を教えてもらったり、OT、PTの先生がいるので子供にとってもプラスになっている。 ・実際、ニーズと現場のつり合いの難しさは、把握しているつもりなので、傾聴して頂けるだけでも心強いです。
	⑰	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				・毎回の連絡帳、リハビリの内容が詳しく書かれている。リハビリは復習できている。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	1		4	・会報で活動、行事の様子がわかりやすい。
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10				
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	1	1	6	・避難訓練は大事。緊急時何かあったら大惨事だ。 ・保護者と一緒の訓練はないのであってもいいと思う。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1		2	7	

満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	10			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親に見せる顔と活動中の顔は違い、楽しそうにワクワクしている。家で見られる笑顔が教室でも見られる。</li> <li>・迎いのバスが来ると声を出して喜んで楽しみにしていることが体全体で伝わってきます。</li> <li>・行きたい、行きたい！と訴えます。施設の近くまで行くと喜びます。</li> </ul>
	㉑	事業所の支援に満足しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも親切に教室以外でも声がけ、食事メニュー等対応していただき、有難くおもっている。皆さん、温かくとても良い環境に感謝しています。</li> <li>・送迎してくれてとても助かっています。PTの先生もいてくれて毎回リハビリの時間もあり、出来なかったことができるようになりました。みなさん良くてくれて楽しく充実した時間をすごせていると思います。</li> <li>・動きが激しい分、とっさの行動規制をすることは大事ですが、腕の引っ張り気をつけてほしい。見通しが分かれば本人も納得しておちついて行動できます。どうなるか分からないと叫んだり、逃げたりします。どうしてだめなのか、やられないのか教えていただきたいです。</li> </ul>

<ご意見を踏まえた対応等>

- ①法令を遵守したスペースを確保しておりますが、個々の子ども発達や障害、または活動内容に応じて、1階・2階の空間スペース等を利用して、体を十分に動かせるように工夫しております。今後も満足できるような活動内容を考慮して参ります。
- ②各事業所外研修や事業所内での研修等に参加し、その後職員間で情報を共有するように努めております。今後も職員のスキルアップに努めて参ります。
- ⑨隣接している老人施設への慰問を通して、近隣の保育園児との交流を図っています。体調や障害の特性を考慮しながら、今後も交流する機会を作っていきたいと思っております。
- ⑫今年度中にペアレントトレーニングの講習を受講する予定です。今後、実施を検討して参ります。
- ⑭必要に応じて、その都度面談等を行い、保護者様やご利用者様の意向やニーズの把握に努めて参ります。
- ⑮保護者様が交流できる機会を増やしていくように努めて参ります。
- ⑯必要に応じて個人面談等を行いニーズの把握に努め、課題解決に向け対応させていただきます。
- ⑳マニュアルの策定と訓練の実施は行っているが、保護者様への周知徹底はされていないので、改善して参ります。
- ㉑外部研修に積極的に参加できるようにし、職員が必要な知識・技術の習得、維持及び向上を図れるように努めて参ります。